

市長・市議会議員から 新年のごあいさつ



竹原市長
今 榮 敏 彦

明けましておめでとうございませう。皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は、一昨年から続く新型コロナウイルス感染症により、市民生活に大きな影響が生じる中、七月の大雨では、市内各地で浸水等の被害が多数発生しました。被災された皆様には、衷心よりお見舞い申し上げます。一日も早く復旧と浸水対策に取り組んでまいりますので、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

そうした中であって、本市出身者の東京2020パラリンピックへの出場や大手ベンチャーキャピタル事業者の市内への拠点開設は、市民がまことに誇りを持ち、まちのにぎわい創出につながり、今後の展開に大きな期待の持てる明るい話題で

ありました。

本年は、新型コロナウイルス対策のみならず、こうした新しい展開を見据えながら、活力ある地域社会の実現に向け、シタイプロモーションの推進による交流人口及び関係人口の拡大や、住民を始め多様な主体との連携・協働による地域コミュニティの充実に取り組みむとともに、これまでの取組に更に磨きをかけ、まちの賑わいや活力の創出に尽力してまいります。

今後とも、元氣な竹原市の実現に向け、そして住んでよかった、住んでみたいと思えるまちづくりに全力で取り組んでまいりますので、より一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。結びに、今年一年が皆様にとりまして輝かしい年となることを祈念申し上げます。



竹原市議会議員
大 川 弘 雄

新年あけましておめでとうございませう。市民の皆様方には、輝かしい令和四年の新春を迎えられたことを心からお喜び申し上げます。

また、旧年中は竹原市議会に對しまして、温かいご支援、ご指導を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返ると、一昨年からの新型コロナウイルス感染症の拡大のため、本市においても市民の皆様が様々な影響を受けており、不安な思いをされていることと拝察いたします。

そのような中にありながらも東京オリンピック・パラリンピックが開催され、出場した選手達の金メダルを目指して頑張るひたむきな姿は、災害やコロナ禍などで苦難の時

を迎えている我々市民に、勇気と感動を与えてくれました。

竹原市議会といたしましても、市民の皆様の不安を払拭し、安心して暮らせるまちづくりに引き続き努めてまいります。

また、本年もより身近な、より分かりやすい市議会を目指し、皆様の声を市政にしっかりと届けていくと、全議員決意を新たにしております。市民の皆様には、一層のご理解とご協力をお願いし、忌憚のないご意見をお聞かせください。

結びに、新しい年が市民の皆様にとりまして幸せで実り多い年となりますことを議員一同心よりご祈念申し上げます。新年のご挨拶と致します。